

衆議院議員

民主党埼玉県第1区総支部

たけまさ 公一 TAKEMASA REPORT



2004年
7月

VOL.33

国会レポート



今月号の内容

第二〇回 参議院選挙 結果報告

1 民主党政権へ躍進！

2 年金は仕切り直し！

3 多国籍軍参加の前に

国会論議を！

4 北朝鮮との国交正常

化は急がずこー！

メッセージ

参議院議員選挙では島田ちやこさんが当選しました。
6年の任期を全力で取り組むことを期待し、
日本と埼玉を新たに築くチームの一員として、
共に力をあわせてがんばりたいと思います。

1、政権政党へ 民主党躍進！

参議院議員選挙が終了しました。この埼玉県選挙区でも島田ちやこさんが当選しました。6年の任期を全力で取り組むことを期待し、日本と埼玉を新たに築くチームの一員として、共に力をあわせてがんばりたいと思います。

この選挙戦中は、埼玉県選挙区だけでなく、党本部の役目で、前半は岡田代表に同行し、後半は九州・四国といった接戦を演じている地方に応援に行きました。これまで、自民党の衆・参議院議員しかいなかった都道府県でも互角の戦いを進めており、いよいよ地方の政治も変わりつつあると実感しました。

自民党だけでは、首相・内閣・中央省庁が権力の座にあぐらをかいてしまい、そのために日本にとって打つべき政策が先送りにされてしまう、そのことに地方の国民の皆さんも気づいた参議院議員選挙といえましょう。その結果がこうした議席となって、国民の意思として民主党の政権政党への脱皮を後押ししてくれたのです。まさに潮目が変わった選挙でした。

さて、参議院議員選挙を経た今、政権を担う民主党になるための課題を、私なりに考えてみました。以下に列記いたします。

憲法改正の民主党案を、党内議論を経て提示すること。

国・地方、そして、隠れ借金と合わせて約1000兆円の債務をどう返済するかの「財政再建」案。

アジアでの米軍の再編(トランスフォーメーション)が進む中、日本の安全保障の方向性が示せていません。あくまで米軍との一体化なのか、将来の日本独自の安全保障を描くのかどうかの方向付けをすること。

アジア外交の具体案を示すこと。アセアン地域フォーラム (ARF) が安全保障面に踏み込んだ背景には中国の存在がありますが、アジア債券市場構想や東アジアにおける原油備蓄共同構想など、日本主導のプラン作りを進めます。

国連中心外交の具体案。イラク多国籍軍撤退後の国際協調体制の中身、安全保障理事会改革と日本の役割などを提示すること(常任理事国入りを含む)

年金に加え、医療、介護各制度の改革案と、それらを一体化した社会保障制度の抜本改革案作りを進めること。

などです。

これに加え戦略戦術として、現政権を解散総選挙に追い込むための国会内外の対策作り、そして、次期衆議院選挙で過半数を制するための具体案作りに取り組んでいきます。

2、政府与党の年金法案は廃案に！

参議院選挙の大きな争点の一つは、国民の7、8割が反対している年金法案でした。なぜこれだけ多くの国民が反対しているかという、それは小泉内閣がきちんと説明をしてこなかったからではないでしょうか。給付5割を保証するといっても、実はほとんどのケースではそうでなかったり、計算のもとになった出生率が1.29%しかないことを強行採決するまで隠しておいたり、政府は信用できないという感情が生まれてしまったのです。

今回の参議院選挙の結果は、政府与党の年金法案をし切り直しを求めるものです。廃止法案を国会に提出したいと思います。

3、多国籍軍参加の国会議論を行うべき！

自衛隊の多国籍軍への参加を、小泉首相は国民、国会に説明責任を果たす前にブッシュ大統領と決めてきてしまいました。政府によれば、イラク特別措置法の第3条の新たな国連決議(国連決議 1546)ができたことがその根拠とされています。しかし国会審議をまったくせずに、政府が独断で改正した政令のみで、多国籍軍に参加することは許されないと考えます。

私からも憲法調査会で、国連決議がイラク特措法を規定するということはおかしい 条約の終結については、国会がもっと意見を言えるようにすべきである この点、国会承認を要しない条約があるとする政府見解(いわゆる「太平三原則」)は、正されるべきである旨を発言いたしました。



夏の臨時国会の前に、まず外務委員会の閉会中審査を行って、多国籍軍に参加するかどうか、国民の意志を反映する機会を作るべきだと考え、求めていきます。

4、北朝鮮との国交正常化は急がずに！

曾我ひとみさんとご家族との面会が成就し、大変喜ばしいと存じます。しかし、参議院選挙中、小泉首相は国交正常化を1年以内に行うとの発言を行いました。このままでは400名の特定失踪者はもちろん、10名の真相究明もできずに幕引きされてしまいます。私は国交正常化交渉を急ぐべきではないと思います。

武正 公一 (たけまさ 公いち) プロフィール あゆみ

昭和36年生まれ

さいたま市浦和区大東3丁目在住。

さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、

慶応義塾大学法学部政治学科卒業。

松下政経塾(5年間)卒塾。

浦和で「プロサッカー球団をつくろう会」を
旗揚げする。

地域では、レッドダイヤモンド後援会理事、
埼玉県ボウラース連盟会長を務める。

県政の場で

平成7年4月、埼玉県議会議員初当選。

平成11年4月、埼玉県議会議員2期目当選。

国政の場で

平成12年6月「国政・新時代！」を掲げ、
衆議院に初挑戦。

10万5783人のご支持を頂き初当選。

平成15年11月9日、

11万7587人のご支持を頂き二期当選。

国会での役職

外務委員会理事、財務・金融委員会委員
事態対処特別委員、憲法調査会委員

民主党での役職

国会対策副委員長、役員室次長

新企画!

「そうだったのかぁ・・・」
のサマーツアー

親子国会見学会

8月9日(月曜日)

集 合...現地
時 間...11時~2時
会 費...700円

国会議事堂の見学をして、
議員会館内の食堂で、
参加者のみなさんと一緒に
名物特製国会カレーを食べ
ます!

第36回

たけまさ公一 と語る会

テーマ

参議院選挙 を終えて

日時

7月31日(土曜日)
午後2時~4時

場所

さいたま市民会館うらわ
(浦和パインズホテル裏)

会費

無米斗

たけまさの活動区域



たけまさ公一事務所

さいたま事務所 さいたま市浦和区北浦和3-6-11 松本ビル2F TEL048-832-3810 FAX048-832-3846

岩槻事務所 岩槻市本町5-5-12 TEL048-749-6801

国会事務所 千代田区永田町2-1-2衆議院第2議員会館312号室 TEL03-3508-7062 FAX03-3519-7715

e-mail : voice@takemasa.org

たけまさ公一ホームページ

<http://www.takemasa.org>

i-mode版 <http://www.takemasa.org/i>

活動日記「今日のたけまさ」更新しています